



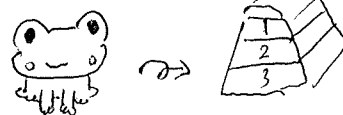
いるか組だより 7月号

令和8年7月30日

天沼保育園

いるか組

思ったよりも涼しい月初でしたが、段々と気温が高い日が増えてきましたね。みんなのお待ちかねの水遊びもすることができ、くじら組主催の夏祭りがあったりと、楽しいことが盛りだくさんな7月でしたね。これから長期休暇に入るご家庭もあるかと思いますが、体調に気をつけて楽しく過ごしましょうね。



【ホールでの遊びが大好きないるか組】

朝の集まりで話していると、必ずと言っていいほど、「今日はホール行く？」という確認が入ります。そんなホールに毎日でも行きたい、いるか組のみんなはホールで色々な遊びをしています。

一番多いのは、くじら組さんと一緒に楽しんでいるリズム運動です。この遊びに関しては、ただ自由に遊ぶのではなく、大人から遊び方を具体的に伝えています。「カエルをやる時は両手をくっつけるとかっこいいよ」「ウサギの時は力をぬくよ」という言葉の裏には、両手で体全体を支える力がついたり支え方が分かれば、跳び箱の動きが上手になり、少し難しいことにも意欲的にチャレンジできるかもしれない。脱力ができるようになると、力を入れたり抜いたりして体の動かし方が上手になるかもしれない。その結果、自分の体一部である心もコントロールできるようになって、折り合いをつけたり気持ちを切り替えたりする力がついて、生活しやすくなるかもしれない。と様々な目的があります。

他にも子どもたちが好きな鬼ごっこでは、周囲の状況把握やそれに合わせて避けたり止まったりしながら走って逃げる動きが、頭を使いながら体を動かしたり、身のこなし方が上手になったり、ルールを決めることで友達との協力や勝負の楽しさを知るチャンスにもなり、社会性や集団で過ごす時の意欲にも繋がります。何もかもを大人から伝えることは難しく、練習して身に着けるのは退屈で続きません。

今回ご紹介したホールでの遊びだけでもこんなにたくさんの学びや経験が含まれています。個人面談でも困っていること、育ってほしい姿などたくさんお話しましたが、遊びの中での学びが一番支えになると思っています。これからもどんな風に育ってほしいか、そのためにどんな風に遊びを楽しめるといいか、保護者の皆さんと一緒に考えていけると嬉しいです。たくさんのご意見、お話お待ちしております。

【お知らせ・お願い】

- ・8月以降もお休みの予定が決まっているご家庭がありましたら、キッズレポにてお知らせください。
- ・子どもたちに寄り添って、その日の持ち物の準備を一緒にして下さってありがとうございます。子どもたちも嬉しそうに「やったよ」と教えてくれます。引き続きご協力をお願いいたします。

【8月の予定】

- 7日 身体測定
- 24日 避難訓練
- 28日 水遊びじまい

